

そのころ、幼稚園を経営していた
ある友だちから、

「自分はどうしても家事のつごうで、
幼稚園をやめなければならぬが、
ここまでやってきた幼稚園をどぎ
してしまうのは残念だ。自分のか
わりにこの幼稚園を続けてやって
くれないか。」

と相談をうけたリンは、いよいよ幼
児教育にその第一歩をふみ出すこと
になりました。

